

☆ PTAだより

第 58 号

2014. 3. 1

島根県立島根中央高等学校
島根中央高等学校PTA広報委員会

「人生楽しく!」



出会いがあるから別れがあった。三年前出会った大切な恩師や友達との別れ。

皆さんは、今まさにその時を迎えています。高校時代の三年間は、あつという間の時間の流れだったのではないのでしょうか？

様々な体験をし、色々な思い出をたくさん創り上げた皆さんはいよいよ人生の次のステップに向けて確かな一歩を踏み出す時です。卒業生の皆さん、おめでとうございます。

これまで小学校・中学校の卒業という別れを経験してきた皆さんにとつて、高校卒業という事は、今までとは違った意味合いを持つことだと思います。

別れがあるから出会いがある。これから社会へ巣立って行くという事は、全て自己責任が伴ってきます。今まで以上に様々な体験をする事になるでしょう。人生衆あり苦あり……

しかし、全く心配する必要はありません。夢と希望をもって、人生楽しく前進し続けてください。一歩一歩確実に歩みを進めて行くことが大切です。

人生は長い。これから色々な事に挑戦し、経験を積み重ね大いに失敗をしてください。そして反省してください。それは、必ず自分の財産になる事

島根中央高等学校PTA会長
和田 隆 行

でしよう。また、社会に巣立ってから、高校時代を振り返ってくださ。色々な場面で、きつと役に立つことがあると思います。自分の人生

「忘れじの言の葉いかにけむ」



卒業生のみなさん、卒業おめでとうございます。みなさんが自ら切り開いた新しいページに、すてきな足跡を残していけるよう、祈っています。

さて、「冒頭からいきなり何なんだ、このタイトルはー」と思われた方がいらつしやるかも知れませんね。実はこれは和歌の上の句なので、一首全てを紹介しましょう。「忘れじの言の葉いかにけむ」

「忘れじの言の葉いかにけむ」
宜秋門院丹後

『新古今和歌集』つて知つていますか？承久の乱に敗れ、隠岐に遠流となつた後鳥羽上皇の命により編纂された勅撰和歌集です。後鳥羽上皇から「生得の歌人」「不可説の上手」と評された西行や藤原定家・寂蓮法師など手練れが登場する和歌集です。これは、恋歌四に収録されている一首です。そして有名でもないのに、とても気になつた一首なので

教頭 岩 町 暁

一度きり。大いに楽しんでください。最後に、保護者の皆様。お子様のご卒業おめでとうございます。立派に成長され、今日の良き日を迎えられる事に心よりお祝い申し上げます。また、様々な場面でPTA活動にご協力頂きました事、深く感謝申し上げます。

この一首とはこんな風に出会いました。いろいろあつて、いよいよ大学のあつた京都を離れ島根県に帰つてくることになつたとき、友人がお別れに「この本棚から二冊持つて行けよ」と粋な饞別の提案をしてくれました。その時、私が彼の本棚から選んだのが『新古今和歌集』と『新古今和歌集』でした。その時何故和歌集を手にとつたのか、今となつては謎ですが、何だか知らないけれど和歌に興味があつたのでしようね。

さて、先ほどの一首をどう理解すれば良いのでしょうか？私は自分なりに次のように解釈しています。「あなたがおつしやつた、私には忘れられないあの言葉(多分「会いに行くらね」かな?)、をあなたは覚えていらつしやるのでしょうか？あなたがいつもおいでになつていた夕方、今日こそは私は待つていますのに、わが家の庭には秋風が吹くばかりで、あなたがおいでになる気配も感じません」

待つている女性、来ない男性。2人の関係は？何故男性は会いに行かないのか？などなど、いろんな想像が、勝手に深まつていきます。わずか三十一文字で、この作者、宜秋門院丹後さんは、私にこれだけのことを考えさせます。言葉の持つ魔力、というか深さを感じます。

言うまでもないことですが、私たちは物事を言葉で考え、言葉で他者とコミュニケーションを取つています。言葉がなければ考えることも他者ともコミュニケーションすることも難しくなります。しかし、一方で、言葉は恐ろしい力を持つています。三十一文字は受け取つた人に多くの想像を膨らませることが出来ます。私の理解は、作者である宜秋門院丹後さんの込めた思いとは全く違うものである可能性もあるのです。いや、その可能性の方が大きいのかも知れません。

ちよつと難しいですか？では、これではどうでしょうか。みなさんは家族や友人との会話で、「そんな意味で言つたんじゃないの」という思いをしたことはありませんか？言葉は書いた先から、口をついて出た瞬間から消えていきます。後は読んだり受け取つた人の解釈に任されてしまい、そしてその解釈は勝手に一人歩きをしてしまいます。だから、言葉は怖いのです。

私も時々、言葉の持つ両義性のことを忘れてしまいます。卒業生のみなさんもそうだと思います。そのことを時々思い出して、次なるステージで言葉とつきあつてほしいと願つています。

自戒を込めて、この文章を綴つてみました。最後に、もう一首、好きな和歌を、『永福門院百番御自歌合』より。「夕立の雲ものこらず空はれてすだれをのぼる宵の月かげ」

永福門院

三年一組

健康第一で、自分も人も大切に、夢や目標に向かってほしいです。

卒業おめでとう。夢に向かって進んで下さい。応援します!!

卒業おめでとう。あなたの努力が未来で輝くよう応援しています。

色々な事に挑戦し、自分自身を成長させていってください。

千里の道も一歩から。足跡が残るよう、力強く進んでいってください。

夢に向かってスタートできたね。希望を胸に真っ直ぐ突き進もう。

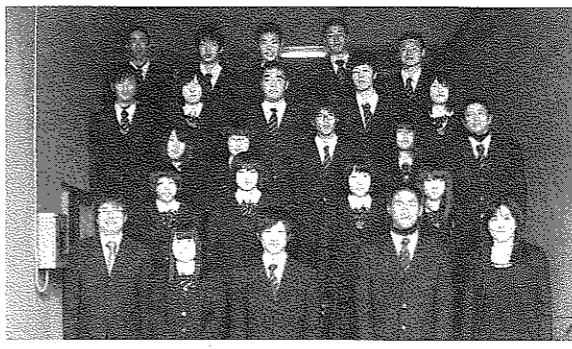
卒業おめでとう。夢に向かって頑張ってください。ファイト!!

これからも、沢山の人と出会い、自分を高めていってください。卒業おめでとう

未来に向かって大きく羽ばたいて下さい

頑張れ!! と言い続けてごめん。君の一生懸命は、ありがとうございます。

卒業おめでとう。今後のあなたの飛躍を期待しております。



<三年一組>

卒業おめでとう。楽しい事や嬉しい事が沢山ありますように。

親子ともに野球に燃えた三年間。楽しかったよ。ありがとう。

卒業おめでとう。部活頑張ったね。これからも応援しています。

良い三年間が送れたね。先生方、友達に感謝しましょう。

卒業おめでとう! これからも応援しています。

卒業おめでとう。自分の夢に向かってガンバレ!!

卒業おめでとう。体に気をつけて、やさしい気持ち

生の言葉

卒業さる卒業皆贈る

遠い距離をがんばって通学したね。本当に卒業おめでとう。

卒業おめでとう。困難にくじけず、絶対に夢を叶えてください。

卒業おめでとう。進学先でもがんばってね。

祝 卒業 嬉しいとき、辛いとき、いつもあなたを見守ります。夢を描き夢を追い続けて下さい。あなたの人生を豊かにします。

卒業おめでとう。今のままの啓太でこれからも頑張ってください

卒業おめでとう。三年間ご苦労様。これからも頑張ってください。

三年一組

卒業おめでとう。たくさん思い出をありがとう。

卒業おめでとう。まだまだこれから、がんばって下さい。

卒業おめでとう。夢にむかってファイト!! 出会いを大切に。

卒業おめでとう。これからの未来へ羽ばたいていってください。

卒業おめでとう!! 笑顔忘れず新しい世界へ：頑張れ!!

これからも一番大切な事は一度も失敗しない事では無く倒れる度に必ず立ち上がる事である。頑張れ!

卒業おめでとう。楽しかった高校生活の思い出を大切に。

自分の信じた道に向かって一歩進んで行ってね。おめでとう。

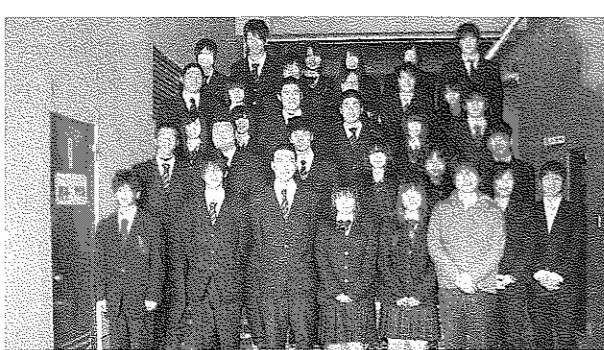
卒業おめでとう。山あり谷ありだからこそ人生おもしろい。



<三年二組>

三年間の通学、ご苦労様でした。体に気をつけて頑張ってください。

桂♥卒業おめでとう。学生生活の思い出を大切に頑張ってください。



<三年三組>

卒業おめでとう がんばります

三年一組 担任 松田 直子 先生

三年一組 副担任 志波 英樹 先生

三年二組 担任 黒上 卓一 先生

三年二組 副担任 江川 数司 先生

三年三組 担任 田中 誠一 先生

三年三組 副担任 岩田 理香 先生

全国高等学校PTA連合大会 山口大会に参加して

和田 隆行

夢から志へ
たくましく生きるチカラを
育むために
今、私たちができること

という大会テーマのもと、第六十三回全国高等学校PTA連合大会が、山口県を会場に平成二十五年八月二十一日〜二十二日にかけて開催されました。

今回は、岩町教頭と私が参加させて頂きました。
大会開催の、一週間前には、山口県内各所において、豪雨災害による被害等が発生するという状況もあり、当日の大会開催への影響を危惧しておりましたが、大会そのものは、関係者の皆様の素晴らしい運営努力により、何ら支障を感じる事無く開催されていきました。

関係者の皆様のご労苦に、心より感謝申し上げます。
大会概要は、文部科学大臣下村博文氏の基調講演・地元関係者によるアトラクション・日本総合研究所 藻谷浩介氏の記念講演・分科会の発表といった流れでした。
今大会の趣旨の中に印象に残

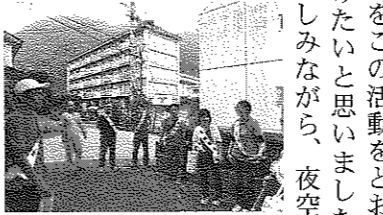


った文言がありました。
「高校時代は、子供の頃から持ち続けた夢を実現する為に、自ら『志』を立て、『志』を育み、『志』を磨く期間であつてほしい。」
「志」とは、人生において己の為にだけなく、多くの人々の為に、そして世の中の為に大切な何かを成し遂げようとする決意なのです。」
日本の歴史の中で重要な役割を果たした山口県で開催された今大会の意義を強く感じた文言であつたように思います。
現役の生徒達には、社会に巣立って行く期待と不安の中にある高校時代を有意義に過ごしてほしいと強く感じた大会でした。

「ええな祭りのパトロール」に参加して

中島 健蔵

今年も「祭り」がやってきました。この日は町民の皆さんをはじめ、多くの人が各地から来てくださいました。様々なイベントが用意されており、私たちも楽しむことができました。夜には「日本一大音響の花火」と言われる川本夏の風物詩「花火大会」が開催される中、私たちPTA生活指導委員会は「子ども見守り隊」として、目立つタスキや、幟旗を用意して、町内のお祭りエリアを中心に歩きました。子どもたちからは、元気な声で「お疲れ様です」とか「がんばってー」などと声をかけて励ましてくれました。地域の子供たちや、中央高校の生徒からこのように温かい声援をもらったとき、とてもうれしく感じます。そして、私たちPTAは「いつも皆のことを思っているよ」と言うメッセージをこの活動とおして送り続けたいと思えました。ゆく夏を惜しみながら、夜空に映く大輪の花がいつまでも心に残った夜でした。



見守り隊 集合



安全を祈って見回り

夏季環境整備作業に参加して

本山 則幸

八月十八日(日)に、奉仕作業をPTA生活指導委員会主催により実施しました。当日は、朝から晴天で、暑い一日でしたが、多くの保護者の皆さんと、先生方の協力を得て、校舎周囲の草刈や校庭の草抜きをしました。
二丁ダンブや草刈り機、鎌や熊手等、多くの方々から提供していただきと共に、参加者全員の献身的なご奉仕により、効率よく作業ができ、学校周辺がとても綺麗になりました。
お蔭様で二学期に開催された「体育祭」球技大会で熱戦が繰り広げられた事を皆様に報告しておきます。
最後に一言、今年で子供の卒業と同時に、島根中央高校の保護者を卒業しますが、四年前に企画実施して始めた奉仕作業、今後も皆様の御協力を得て継続

「学園祭バザー」と「餅つき」に参加して

吉川千佐子

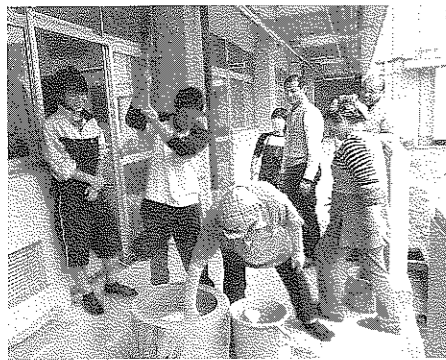
今年初めてバザーに参加させてもらいました。もともとイベント的なものは嫌いではなく、友達を誘っての参加でした。とはいえ、初めてなのでどれくらい参加人数か、段取りどおり作業が進むかなど考えて、とても心配しました。
しかし、いざ始まってみると、たくさん参加の方がおられ、皆さん慣れた手つきで事が運び、子供たちが来るまで、余裕をもって作業を進めることができました。(皆さんすばらしい！)

日頃は、顔を知っているだけの人、また、初めて知った人、そういう方達と協力し、ひとつのものを作り上げていきました。参加しなければ、この喜びは知りえないと思います。そして、この日、保護者同士のなにげない会話や、思いがけなく見ることのできた生徒の喜ぶ顔などを目の当たりにすると、最初は不安ばかりの参加でしたが、有意義な一日となり、参加して良かったと心から思いました。また、球技大会の餅つきも参加しました

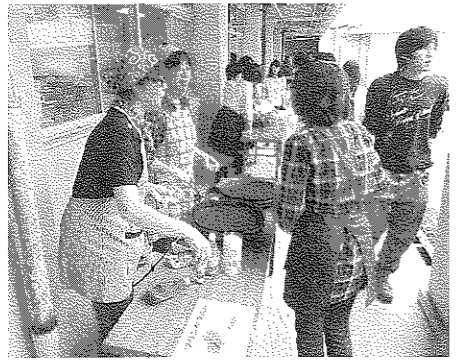
が、ここでは、岡田ひとみさん(PTAのOB)に協力していただき、たくさん餅を生徒のみなさんにふるまうことができました。その時の、子どもたちの喜ぶ姿や、餅をつく様子を見ると、とてもうれしく思いました。学園祭バザーや餅つきは継続して行いたいと思えました。
今後は、もっとたくさんの方に、この活動をとおして、親としての喜びや、うれしさを知ってほしいと思うので、来年もたくさんの方に参加をお願いいたします。



学園祭バザーに協力していただいた皆さん



生徒と一緒に餅つきです



注文が殺到している様子です



食券はこちらです

研修会に参加して

桜本 博志

本年度の研修委員会は、昨年度に引き続き、スクールカウンセラーの永崎節子先生をお迎えして二回の研修会を開催しました。

研修会は、参加者それぞれが思春期の子を持つ親として、子どもとの関わりについて、悩みや問題を共有しながら、先生のアドバイスをいただくという、講義方式とは違った、全員参加型の研修でした。少人数の参加ではありましたが、永崎先生持参のお茶を頂戴しながら、子どもとの日頃の接し方、心配していることや悩みなどを、それぞれが率直に話をする事ができ、互いの情報交換もできました。

研修会の中では、自分の似顔絵を描いて、その似顔絵の周囲に他の参加者が、素敵な点や良いところを書き込んでいくというものがありました。日頃の生活であまり意識することがなくなった、子どもの素晴らしいところや良い点について、改めて見つめ直してみようかなと思えました。

子どもとの関係で、今まで見えなかった新たな視点や考え方も気づかされるよい機会となりました。今後このような研修が続いてほしいものです。

平成25年度 学園祭PTAバザー 及び球技大会応援餅つき 経費実績報告

PTA会員の皆様のご協力により平成二十五年度の事業を無事実施することができました。ありがとうございました。学園祭PTAバザーおよび球技大会応援餅つきの実績については左記のとおり報告します。

活動項目	科目	金額	備考
学園祭PTAバザー	収入	売上金 130,100	うどん・ヤキソバ・フランクフルト・ジュース まぜご飯
	支出	経費 89,203	材料・ガス代・借料等
球技大会 応援餅つき	支出	経費 22,089	餅米・しょうゆ・エゴマ等
	差し引き	収益 18,808	生徒会会計へ繰り入れ(助成)する。
生徒会への助成金			生徒会へ学園祭諸準備金等から1,192円 を繰り入れて2万円を助成する
島根中央高校PTA学園祭実行委員会預金残高		199,684円	(平成26年1月7日現在)

ご多忙のところ御協力いただいたPTA会員の皆様ありがとうございました。生徒も大いに楽しみ喜んでくれたと思います。二〇、〇〇〇円を生徒会会計に助成金として繰り入れさせていただきました。

的に実施していただくことを希望します。

人権講演会を終えて

人権教育研究部

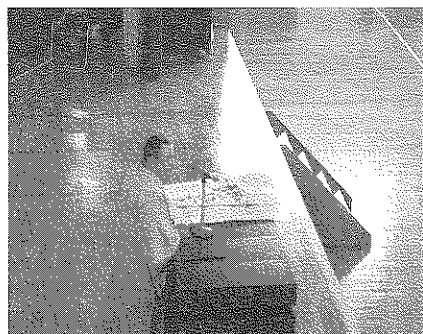
須田 晶子

十一月十八日本校体育館に、露の新治師匠と、こんばらさん師匠（「こんばらさん」までがお名前です。）をお迎えして人権講演会を開催しました。

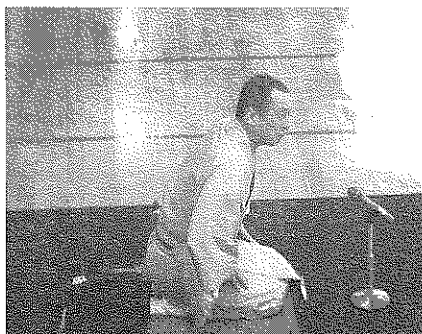
当日は講演、マジックショー、落語と多彩な構成で、どれもが卓越した素晴らしい内容で生徒、教職員、保護者等来場者一同強く心を惹きつけられ、感動、感嘆の時間を共有することができました。

講演では「不当な分けへだて」という言葉で、差別の本質について露の師匠御自身の実体験も交えて、わかりやすく力強く語っていただきました。多くの生徒が差別の不合理性を心から認識するとともに、自分の人生を自分が主役となつて生きる勇気と、前向きに力強く困難に立ち向かっていきたいと願う希望を与えられました。

保護者の皆様、地域の方々のご協力で大変有意義な会になりました。このことを、お礼申し上げます。



師匠による講演



師匠の落語

島根大学オープンキャンパスに参加して

二年一組 日高 夏海

私は、大学生と地域の関わりが多いと言うことに興味が湧きました。大学の説明では「行事があるたびに学生の力を必要とされ、地域に貢献している。」と言われました。また学内にはいろいろな

国の学生がおりコミュニケーションの場も広がるのが特色の一つであり、どの学部も私自身が勉強したい学びの場であることも実感することができました。

模擬授業を受けて学んだことは、大学生は自ら学び、研究して「答え」を出さなければならぬということだと思います。今の私たちは強いられて勉強しているけど、大学生のように自分も勉強できるのか不安に思いました。また、「学習習慣は生活習慣の一部」ということを話され、その言葉が印象的でした。この言葉を大切にし、自分の生活習慣を改善していきたいと思えました。

学部の見学では、少人数で実施されているアットホームな授業を見せていただき、勉強しやすい環境だと思いました。

広島大学・岡山大学オープンキャンパスに参加して

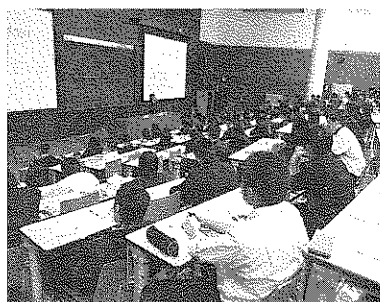
二年一組 佐々岡美帆

私は、大学訪問をして、大学はとても素敵なおとこだと思えました。理由は大学1、2年の間は講義を受講しながら基礎教養の習得をして、その後は卒業までに個人それぞれのテーマについて

研究し、学ぶことができる。そのように説明がありました。自分の学びたいことを「とことん」学ぶことができるということは、私が今後勉強したい分野に触れることができることがわかったので、大学というものの「イメージ」がはつきりとしてきました。

訪問の中で、ある研究室の女子学生と話をすることができましたが、とても堂々とし、そして輝いて見えました。私もそのような人になりたいと思えました。

今回の訪問で大学の「イメージ」が自分の中に湧きおこりました。そのことを今後の進路選択に活かすことができればよいと思います。ネットやパンフレットで得た情報だけでなく、実際に自分の目で見たものを参考にして、これから積極的に進路について考えていきたいと強く思いました。



編集後記

その記録に一喜一憂したソチオリンピックも終わり、アスリートたちは早くも4年後を目指して新たなスタートを切りました。

島根中央高校の卒業生の皆さんも今日の良き日を迎え、それぞれの思いを胸に抱きながら夢に向かってスタートし、羽ばたくことでしよう。本号の途中で、保護者の皆さんから熱いメッセージをいただきました。それを皆さんの苦しいときの支えになる「魔法の言葉」として受けとめ、この学舎を巣立ってください。・・・三年間頑張ってきた皆さんは空も飛べます。

(広報委員会)



広報委員